

### <就職1年目の生活>

社会人としての責任、技術・知識の未熟さ、患者様からの期待など様々なプレッシャーを抱え、毎日緊張しながら出勤していました。始めは日々の業務をミスしないようにと必死で、周りの事が見えず患者様どころか先生方とも上手く人間関係を築けませんでした。日々の業務、臨床、新人研修等に毎日追われていたと思います。

とにかく覚えることが多く、気づいたらあっという間に一年が経っていました。

回復期は限られた期間の中で結果をだす必要があり、新人の自分に結果が残せるのかという不安が一番大きかったです。そのため休憩時間や業務後に他の先生に相談しアドバイスをしてもらいました。その他は同期と一緒にハンドリングトレーニングなどを行い、技術が向上するように努力しました。技術・知識が足りない分、誠意をこめて患者様に接し、リハビリを行っていきました。

半年程経つと業務にも慣れ始め、少し余裕ができたと思います。この時期くらいから同期と積極的に交流を深めました。また私の病院では月一回業務後にフットサル・野球クラブなどがあり、他職種との先生とも交流を深めることができました。(一番の目的はストレス発散ですが・・・)仕事や勉強ばかりでは気が滅入ってしまい精神的にも辛いので息抜きも大切にしようと心がけていました。(笑)

といいつつもやっぱり基本は勉強ばかりで一年終わったなという感じでした。忙しい日々でしたが充実した一年だったと思います。

### <学生時代の振り返り>

1、2年のときは授業数も少なく学校帰りは毎日のように友達と遊んでいました。(不真面目な生徒だったので授業は殆ど聞いていませんでした。(笑) すいません。)二年の後期から授業も大変になると聞いて一人暮らしを始めました。バイトはせず、奨学金で生活していました。結局溜まり場となり、毎日誰かしら家に友人がいました。(笑) 勉強するのはテスト前だけでした。すいません。

一番忙しかったのは三年生の頃だったと思います。三年になると評価実習などが始まるため、授業だけは真面目に取り組むようにしていました。授業後は変わらず友人と遊んでいました。(笑)

また、文化祭のイベントでダブルダッチをしていたので、なおさら勉強との両立は難しかったです。朝練を行い、授業をうけ、夜までダブルダッチをしていました。かなり勉強面を犠牲にしていたと思います。

案の定、実習でつまずき苦しい思いをしたのでこの生活はオススメできません。学生生活を振り返ると遊んでばかりで学業面でかなり苦労し、先生方にご迷惑をかけたなと思います。でも毎日が本当に楽しく一生の思い出になりました。学生時代に怠けた分今苦労していますが、これはこれで良かったなと思います。